

令和7年度 第2回

さぬき市少年育成センター運営委員会



日時 令和8年2月20日（金） 13:30 ~

場所 寒川第2庁舎 2F 203会議室

さぬき市少年育成センター

次 第

○ 開会

挨拶 土佐 運営委員会委員長

和田 教育長

講話 さぬき署生活安全課 課長 様

1 議題

(1) 令和7年度事業報告

活動の概要と実施状況

- ・少年補導
- ・少年相談
- ・適応指導
- ・地域連携
- ・環境浄化
- ・広報啓発
- ・研究・研修
- ・運営に関する審議会

(2) その他

- ・補導員アンケート（モニター調査）結果

2 事務連絡

○ 閉会

令和7年度 事業報告

さぬき市少年育成センターの目標

夢を抱き、心豊かに自立する青少年の育成

1 育成センター運営方針

- (1) 青少年の健全な育成を目指し、明るく住みよい地域づくりを推進する。
- (2) 青少年健全育成の関係機関や団体の中核となり、連携を密にして青少年の健全育成活動を推進する。
- (3) 常に警察官や補導員と密接な連携をとり、街頭補導に努める。
- (4) 青少年の健全育成に関わる相談センターとしての機能を高める。
- (5) 青少年の健全育成のための広報啓発に努めるとともに有害な環境の浄化を進める。
- (6) 不登校児童・生徒のための教育支援センターの充実を図る。
- (7) 職員・補導員の研修に努める。

2 育成センターの活動の重点

〈 連携・共働・交流 〉

(1) 補導活動

- ・日々の巡回や街頭補導を通して、青少年への積極的なあいさつや声かけを行い、安全に対する意識を高める。
- ・学校や関係機関と協力して問題行動の早期発見と早期指導に努める。

(2) 相談活動

- ・悩みをもつ子どもや保護者の理解に努め、信頼される相談活動を推進する。
- ・通級生の保護者や市内小中学校の不登校傾向のある児童生徒の保護者を対象とした保護者会を開催する。
- ・学校・家庭・関係機関と適切な連携をとり、継続的な指導に努める。
- ・少年相談専用電話の活用と広報活動の充実に努める。

(3) 教育支援センター(令和7年4月1日 適応指導教室から名称変更)の充実

- ・不登校児童・生徒及び保護者の一人一人の心に寄り添った対応を心がけ、安心できる居場所づくりと心のケアに努め、自尊感情を醸成するとともに社会的自立につながる支援を行う。
- ・通級生の学校復帰に向け、家庭や学校とより密接な協力・連携に努める。
- ・支援を要する児童・生徒に対して、学校及びSSW、SC等との情報交換を計画的に行う。
- ・通級生や市内小中学校の不登校傾向のある児童生徒を対象とした学習支援や体験活動を実施する。

(4) 地域連携

- ・「こどもSOS」の設置場所を維持し、子どもの安心・安全のための見守りを継続する。
- ・情報収集と適切な情報提供を行うことで、不審者等から子どもを守ることを徹底する。

(5) 環境浄化活動

- ・関係機関・団体との連携・協力により、地域の環境浄化に努める。

(6) 広報啓発活動

- ・市民の青少年健全育成に対する意識の高揚に努め、「ながら見守り」の理解と協力を求める。
- ・インターネットやスマホ利用についてのチラシを活用し、意識の高揚に努める。

(7) 研究・研修事業

- ・補導員研修会の開催や県育成センター連絡協議会の研修会に積極的に参加し研修に努める。

(8) 運営に関する審議会

- ・運営委員会を開催し、事業や運営について審議する。

3 活動の概要

(1) 少年補導

No	事業名	事業概要	備考
1	育成センター補導員会	<p>○育成センターの運営に関する規則第7条に基づき補導員を委嘱する。</p> <p>・第1回 日 時：5/22（木）15:00～16:30 場 所：寒川庁舎 301・302 号室 参加者：補導員・センター職員 内 容：委嘱状交付 さぬき警察署生活安全課課長の講話及び指導助言 組織づくりと年間計画作成 補導員 34 名参加</p> <p>・第2回 日 時：2/6(金) 15:00～16:30 場 所：寒川庁舎 301・302 号室 参加者：補導員・センター職員 内 容：さぬき警察署生活安全課課長の挨拶及び指導助言 香川県警音楽隊啓発演奏・講話 事業報告</p>	<p>*各地域から34名(約65%)補導員さんが参加くださり、計画通り開催することができた。</p> <p>*第2回は、37名(約70%)の補導員さんが参加した。香川県警音楽隊による演奏(アンサンブル)と講話を実施し、特殊詐欺防止も含めて啓発した。</p>
2	朝方合同補導	<p>○交通ルールの遵守を呼びかけるとともに「大人から子どもたちへのあいさつ運動」を推進し、子どもたちと積極的に人間関係を築き、補導活動を推進する。</p> <p>・第1回 4/11(金) 7:20 さぬき南中 補導員3名参加 4/14(月) 7:20 志 度 中 補導員3名参加 4/15(火) 7:20 長 尾 中 補導員4名参加 4/16(水) 7:20 さぬき北小 補導員6名参加 4/17(木) 7:20 さぬき南小 補導員3名参加 4/18(金) 7:20 志 度 小 補導員6名参加 4/21(月) 7:20 津 田 小 補導員5名参加 4/22(火) 7:20 寒 川 小 補導員2名参加 4/23(水) 7:20 長 尾 小 補導員3名参加 4/24(木) 7:20 造 田 小 補導員4名参加</p> <p>・第2回 9/2(火) 7:50 J R志度駅 補導員6名参加 9/3(水) 7:50 J R神前駅 補導員3名参加 9/4(木) 7:40 J R津田駅 補導員8名参加</p> <p>・第3回 1/8(木) 1/9(金) 1/13(火) 1/14(水) 7:00～8:30 所員2名が青パトで巡回。</p>	<p>*第1回、第2回ともに予定通り実施できた。児童会や生徒会役員と一緒に挨拶運動を実施する学校もあり、子どもたちが元気に挨拶をしながら笑顔で登校する姿をたくさん見ることができた。</p> <p>*第2回は、挨拶とともに補導員さんから熱中症予防等の温かな声かけをしてくれた。施錠についても呼び掛けるようにした。</p>

3	新1年生の下校に伴う巡回	<p>○新1年生の下校時間帯を中心に通学路及びその周辺を青パトで巡回する。</p> <p>4/11(金) さぬき南小 寒川小 造田小 長尾小</p> <p>4/14(月) さぬき北小 志度小 造田小 寒川小</p> <p>4/16(水) 津田小 さぬき北小 志度小</p>	<p>*児童クラブの利用増により下校児童が減少したが、教職員や見守りの方と手をつないで下校する姿が、多くの校区で見られた。</p>
4	午前学習巡回	<p>○研究会やテストの午前学習に伴い、下校時間帯を中心に、安心・安全確保のため通学路及びその周辺を重点的に巡回する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・随時実施 市内 ・さ・東小中研修会、香小・中研究会等 	<p>*小学校の午前学習時、中学校の1・2学期中間テスト・期末テストの時に、青パトでセンター所員2名が巡回した。テストが同時期の高校生にも声をかけた。</p>
5	下校時合同巡回	<p>○小学生の下校時間帯を中心に、安心・安全確保のために通学路及びその周辺を重点的に巡回する。</p> <p>6/3(火) 15:20 さぬき北小 補導員3名参加</p> <p>6/5(木) 15:10 津田小 補導員3名参加</p> <p>6/6(金) 15:25 さぬき南小 補導員2名参加</p> <p>6/9(月) 15:35 志度小 補導員3名参加</p> <p>6/13(金) 15:15 長尾小 補導員2名参加</p> <p>6/16(月) 15:25 造田小 補導員1名参加</p> <p>6/17(火) 15:25 寒川小 補導員3名参加</p>	<p>*各小学校の高学年の下校時刻に合わせ、青パトで校区を巡回した。集合時間は各学校の下校時間に合わせた。校区のことがよくわかっている補導員の方から様々な情報提供をいただきながら有意義な巡回ができた。教員が車に同乗することで多くの子どもたちの笑顔に出会った。</p>
6	<p>夕方合同補導</p> <p>※ ご依頼・ご案内が大変遅くなり、申し訳ありませんでした。快くご協力くださり、ありがとうございました。</p>	<p>○見えにくい空間の子どもたちにも、補導員の眼が注がれるように、地域の補導ポイントや各種の通報現場等を確認しながら巡回する。</p> <p>(2学期末テスト発表期間に合わせて)</p> <p>11/12(水) 志度中 補導員5名参加</p> <p>11/13(木) 長尾中 補導員3名参加</p> <p>11/14(金) さぬき南中 補導員5名参加</p>	<p>*テスト発表期間の一斉下校に合わせ、生徒指導主事の先生と補導員さんで危険箇所の立哨や青パトに乗って校区を巡回指導した。全体的にルールを守って自転車に乗り、よく挨拶もしていた。ノーヘル、並進等の生徒に注意した。</p>
7	<p>通学列車合同補導</p> <p>*第2回も、特に問題はなかった。ほとんどの生徒がスマホを使用し静かに乗車し、譲り合って席に座るなど、マナーもよかった。</p>	<p>○通学列車に乗車したり、乗降駅及びその周辺を巡回したりして、高校生を中心に乗車マナー・利用態度について指導する。</p> <p>第1回 6/12(木) 15:30~18:00</p> <ul style="list-style-type: none"> ○場所 JR沿線、コトデン沿線及び駅周辺 ○内容 列車内及び駅周辺の巡回補導 ○参加者 補導員4名 所員2名 <p>第2回 11/6(木) 15:30~18:00</p> <ul style="list-style-type: none"> ○場所 JR沿線、コトデン沿線及び駅周辺 ○内容 列車内及び駅周辺の巡回補導 ○参加者 補導員6名 所員2名 <p>※テスト期間中はその時間帯に合わせ実施の予定</p>	<p>*列車内では、ほとんどの生徒がスマホを使用し静かに乗車できていた。譲り合って席に座るなど、マナーもよかった。第1回は、三本松駅前で歩きスマホ、お菓子やアイスを食べながら歩いている高校生に声をかけた。挨拶はよく返してくれていた。志度駅では、放置自転車が十数台、無施錠の自転車も多く見られた。第2回朝方補導時に、挨拶しながら自転車施錠確認の声をかけた。</p>

<p>8</p>	<p>各中学校別グループ補導 * 志度花火大会については、校区别補導員会で補導をした方がよいという意見が出たので、今年度からさぬき署と合同で実施することになった。さぬき署から徒歩で移動しながら、声かけ、花火後の帰宅促しを行った。人出は多かったが帰宅もスムーズで、問題はなかった。 * みろくひるいちが天気心配されたが、予定通り実施され、18時30分からの花火の前後で補導を行った。花火終了後、保護者の迎えを待つ中高生の集団もあり、帰宅促しの声掛けをした。</p>	<p>○ 地域の実情に応じて、問題行動の起こりやすい祭り・イベント実施日に子どもたちの集まりやすい場所を巡回する。</p> <p>6/1 (日) 19:00～ 宝円寺春市 補導員 14名 所員 2名 計 16名参加 7/19 (土) 予定さぬき警察署海浜パトロール 所員 2名参加 8/16 (土) 20:00～ 津田まつり (20:00～花火) 補導員 6名 所員 2名 計 8名参加 8/24 (日) 19:30～ 志度花火大会 (20:00～花火) 補導員 7名 所員 2名 計 9名参加 10/12 (日) 18:00～ 多和神社秋祭り 補導員 5名 所員 2名 計 6名参加 ※ さぬき警察署に合わせて、補導の時間を早めた。 10/26 (日) 18:00～ みろくひるいち (18:30～花火) 補導員 8名 所員 2名 計 10名参加</p>	<p>* 宝円寺の春市は、日曜日でしょうぶ祭りとなっていたが、昨年よりはやや人出が少なかった。特にトラブルや気になることはなかった。子どもたちは仲良く春市を楽しんでいた。挨拶もよくしてくれた。施錠をしていない自転車もほとんど見られなかった。 * 津田まつりは、例年通り花火が上がって、多くの人に来て盛況だったが、家族連れが多く、特に問題はなかった。花火の前後で、道路が渋滞し、駐車場の車の出し入れが大変だったようだ。 * 多和神社秋祭りは、補導時間を早め、子どもたちの様子を見守ったが、特に問題はなかった。</p>
<p>9</p>	<p>通常補導</p> <p>* 瀬戸芸の夏会期(8月)に志度や津田で展示があったので、できるだけ巡回をするようにした。猛暑の中、観光客が増えたが、特に問題はなかったようだ。 瀬戸芸に合わせて志度の玉浦ポンプ場近くの堤防付近の草刈りをしてくれた方がいた。会期後も清掃を継続されているので、青パト巡回時にごみを拾い、きれいなまま保てるよう協力している。</p>	<p>○ 小学生の下校時間帯に、安心・安全確保のために通学路付近を青パトで巡回する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 日時 月～金(主に午後) ・ 場所 市内全域 ・ 参加 センター補導員 補導員有志 ・ 長期休業は、原則午前と午後の2回さぬき市内を巡回する。 <p>※ 安心安全啓発アナウンス「がんばれ! さぬきっ子」(なんしよんな...)を流しながら青パトで巡回することで、「ながら防犯」「ながら見守り」を啓発する。今年度も、2人体制で巡回することで子どもたちの見守りと声かけを充実する。</p> <p>* 夏休み以降も、公民館や児童館を巡回し、児童生徒の様子や利用状況について確認している。</p>	<p>* 青パトでセンター所員2名が巡回している。放課後児童クラブに行く児童が増え、下校する児童が少ない学校もあるが、よく挨拶をしてくれている。 * 夏休みは、午前と午後の2回程度巡回したが、猛暑のため屋外で子どもの姿を見ることはほとんどなかった。昨年度からは、長尾・志度公民館、造田児童館などを巡回して子どもたちの様子を聞いたり、活用状況の確認をしたりしている。また、商業施設(許可を得て)を巡回して子どもたちに声をかけたり、利用状況を確認したりするなど、子どもたちの様子を把握できるよう工夫した。「家族で来ているので、特に問題はありませぬ」という声が多かった。</p>



(2) 少年相談

① 相談内容

- ・ 非行やいじめ等、青少年の問題行動に関する相談
- ・ 子育てや教育に関する悩みを持つ保護者・学校関係者・地域住民からの相談
- ・ 児童・生徒自身が抱えている不安や悩みを乗り越えるための相談
- ・ 不登校傾向が見られる児童・生徒に対して学校復帰や社会的自立に向けての支援、相談

② 相談の方法

- ・ 相談者が直接来て面接(来所相談)、相談専用電話を活用(電話相談)、必要に応じて訪問(訪問相談)を行っている。また、専門的なかわりが必要な時は専門機関を紹介している。

③ 担当

- ・ 専門相談員 2名、臨床心理士 2名、公認心理師 1名

④ 啓発・相談体制

ア 臨床心理士によるカウンセリング

- ・ さぬき市内の各幼稚園、子ども園、各小・中学校、各庁舎、公共施設等に毎月案内プリントを配布するとともに、SCNやホームページにも掲載を依頼している。
- ・ 4月、8月を除く年10回(第3土曜日・・・4時間)実施で、1相談あたり約50分程度。

イ 公認心理師によるカウンセリング

- ・ 「FINE」を利用している児童・生徒及び、その保護者を対象に月2回実施。

ウ 「FINE」親の会

- ・ 年間2回(10月、2月)実施の「FINE」親の会には、通級生だけでなく市内の不登校傾向にある児童・生徒も対象にして各小・中学校に案内を出している。
- ・ 10月はSSWも参加して行い、臨床心理士による指導及び助言がある。約1時間半の話し合いの後、参加者の中でカウンセリングの希望があれば個別に実施している。
- ・ 2月は、通級生の保護者を対象にし、専門相談員と来年度に向けての個別相談会を実施する。

エ 専門相談員による相談活動

- ・ カウンセリング(ア・イ)の時以外は、専門相談員が電話対応や相談室で対応している。
- ・ 「悩み相談カード」をさぬき市内各小・中学校の小4・中2の児童・生徒全員に配布している。カードの予備を学校に置き、気になる子どもたちがいれば随時渡していただけるようになっている。
- ・ 広報「さぬき」に子育てや心の相談等に関連する内容や相談案内の連絡先等を掲載している。

1月末までの相談件数は、延べ197件で昨年より増加しており、不登校・不登校傾向にある児童・生徒への相談件数も131件と依然として増加傾向にある。今年度は、FINEへ繋がるための相談が多かったことや、学校や関係機関との連携で相談件数が増加した。特に中学生からの相談は、進路に関することや家族関係、生活習慣の乱れに関することが多く、小学生からは、発達の特性による悩みが挙げられた。

しかし、カウンセリングやSSWの先生方、学校との情報交換会の実施によって学校復帰につながった児童・生徒がいる一方で、学校復帰できていたが登校が難しくなった児童・生徒もいるので、今後の支援が課題である。

また、公認心理師によるカウンセリング相談件数は58件で、FINEに通級している児童・生徒だけでなく、その保護者も悩みを聴いていただく機会となっている。内容は、家族に関することや発達の特性、進路についてで、早期解決が難しく、長期に渡って支援していく必要がある。

今後も様々な相談に対応できるよう、研修会に積極的に参加し、専門相談員としての資質向上に努めていきたい。

(3) 適応指導教室

① 令和7年度通級生の状況

令和8年1月31日現在

② 活動状況

令和8年1月31日現在

No.	活 動 名	内 容	備 考
1	基本的な生活習慣の確立 個々に応じた通級指導をする。	<ul style="list-style-type: none"> 生活習慣の親子指導（生活リズムの回復） 通級への働きかけ 登校支援（随時） 修学旅行等学校行事参加支援 	
2	学習活動 個々に応じた学習支援を行い、学習意欲を引き出し、自己肯定感を高める。	<p>【学習】 学校で使用しているワーク・プリント等を活用し自学自習する。個々の状況に応じて個別指導を行う。</p> <p>【定期テスト等】 学校でテストを受験することができない場合は、学校と連携し、FINEでの受験を促す。</p>	
3	体験活動 所属感や達成感を味わい、自信を得ることで、自立につなげていく。	<p>【室外活動】 6月…校外活動（公測公園等） 7月…南川デイキャンプ 10月…校外活動（大窪寺等）</p> <p>【製作活動】 掲示板（毎月）</p> <p>【スポーツ活動】 卓球、バスケットボール</p> <p>【栽培活動】 ミニトマト、オクラ、キュウリ、ピーマン、パプリカ、カボチャ、ナス、サツマイモ、ジャガイモ、ニンジン、葉大根、玉ネギ、細ネギ、グリーンカーテン等</p> <p>【調理実習】 たこ焼き・ジャガバター、まきまきパン・焼き芋、クリスマスケーキ</p> <p>【レク活動】 トランプ、UNO、オセロ、ジグソーパズル、ボードゲーム ジェンガ 等</p>	
4	相 談 児童・生徒の悩みや家族の悩み等を聴き、問題解決に向けて支援をする。	<p>【臨床心理士によるカウンセリングの実施】 臨床心理士 2名 令和7年度 10回実施（1回4時間） 開催日 5/17 6/21 7/19 9/20 10/18 11/15 12/20 1/17 2/21（予定）3/21（予定）</p> <p>【公認心理師によるカウンセリングの実施】 公認心理師 1名 年20回 月数回水曜日午後実施</p> <p>【通級生相談】 必要に応じて随時実施</p> <p>【保護者相談】 希望に応じて随時実施</p> <p>【通級生保護者個別相談会】 2月に希望者を対象に実施</p> <p>【FINE親の会】 保護者対象のグループワーク 実施日 10月17日（金）</p> <p>【不登校に関する相談】 随時実施</p>	

		【少年相談専用電話】 Tel26-9977 の活用	
5	広報・啓発	<ul style="list-style-type: none"> ・市広報誌の活用 ・FINE 案内パンフレットの配布 ・少年相談カードの配布 ・カードやチラシ等を本庁や支所、出張所の窓口 ・文字放送やさぬき市ホームページの活用 	
6	連 携 不登校生徒への共通理解を図り、よりよい支援を行い、学校復帰へつなげていく。	【学校との連携】 <ul style="list-style-type: none"> ・通級報告書の送付（各月初め） ・カウンセリングの案内送付 ・市内小中学校と情報交換会の開催 1 回目（6~7 月）2 回目（11~12 月） ・関係者との情報交換（随時） 【家庭との連携】 <ul style="list-style-type: none"> ・通級報告書や各種お知らせの配布 ・個別懇談会の実施（2 月） ・送迎時における個別対応 【他機関との連携】 <ul style="list-style-type: none"> ・県教育委員会、県教育センター ・県こども女性相談センター ・香川大学医学部 ・社会福祉事務所 ・市発達障害等支援連携会議 ・さぬき市児童対策地域協議会 ・市子育て支援課 ・SC、SSW、心の教室相談員、隣接教育支援センター等 ・進路説明会の開催（9 月 10 日） 	

③ 令和 8 年度の成果と課題

- 不登校及び不登校傾向のある児童・生徒の保護者に対して、FINE の 紹介パンフレットを昨年度と同様年度当初に各学校に 5 部ずつ配布した。在籍数は 1 月末で 24 名と昨年度より 6 名少なくなっている。しかし、実際の通級人数は午前中 5 名前後、午後 2~3 名と昨年度より増えている。午前中に通級している子どもは小・中学生とも学習意欲が高く、それぞれの課題に前向きに取り組んでいるが全員個別指導を必要としている。
- 通級生の学校復帰に向けて学校及び S S W 等と情報を共有し、共通実践できるような情報交換会を行った（小学校 5 校、中学校 4 校）。本年度は、学校の教員に通級生が学習等に取り組んでいるセンターの環境を知ってもらうために、第 1 回の情報交換会はセンターで行った。どの教員もセンターの施設を目の当たりにし、大変参考になったようだ。第 2 回は、センターの職員が学校の環境を知るために、各学校を訪問して行った。2 回とも情報や考えをお互いに共有することができ、今後の活動に向けて大変有意義な会となった。
- 東かがわ市と交替で毎年実施している進路説明会を、本年度は東かがわ市が主催で 9 月 10 日（水）に大内公民館で開催した。23 組の親子が参加し、さぬき市からは 14 組が参加した。資料やパワーポイント等を利用して高校 11 校から説明があり、参加後のアンケートでは「直接お話を聞くことで、学校の雰囲気により伝わってくる。」「自分で調べるには限界があるので、いろいろな学校の説明を一度に聞けるのはありがたい。」「休憩時に個別相談があったのは、非常に助かった。」など肯定的な意見が多かった。一方開催時期については 7 月から専願入試を実施している高校もあり、もう少し早

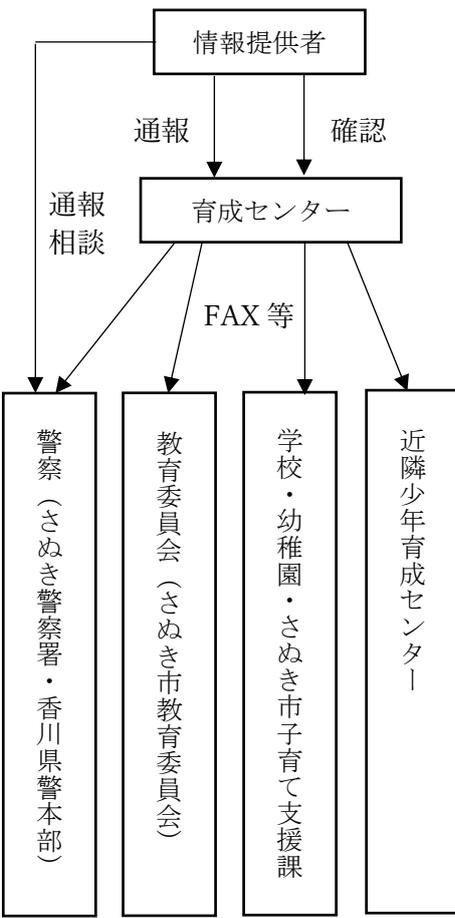
い方がよいという意見もあった。このことについては、各高校に資料の準備が7月下旬までに可能かどうかを確認して判断したい。

- 6月6日(金)に春の遠足を実施し、2名が参加した。人数は少なかったが、自然豊かな公渚公園の広場で、フリスビーやバドミントンを楽しむことができた。7月24日(木)に南川自然の家で、デイキャンプを行った。申込者6名の内、中学生2名、小学生3名、計5名が参加した。カレー作り、飯盒炊飯、会食、ビンゴゲームなどを子ども同士や職員等といっしょに取り組み、どの子どもセンターとは違う生き生きとした表情や会話が見られた。また、10月30日(木)には7名が参加して秋の校外活動を実施し、大窪寺の境内を散策したり、手作り工房三日月で、動物とのふれあい活動や竹炭などを使った作品作りに取り組んだりした。

3つの行事とも通級生にとって普段体験できないことが体験できたり、通級生同士や通級生と職員、SSW等と親近感が増したりするなど有意義な活動となった。

- 通級生と玉ネギ、キュウリ、ピーマン、パプリカ、ミニトマト、ナス、カボチャ、オクラ、ジャガイモ、サツマイモ、ニンジン、葉大根、サニーレタス、細ネギなどの野菜の世話や収穫を共にした。野菜の世話や収穫時に通級生の笑顔が見えたり、収穫物を家庭に持ち帰ることにより通級生と保護者の会話や保護者と職員の交流の機会が増えたりし、より親しみが増したように感じる。玉ネギ、ジャガイモ、ニンジンは、デイキャンプのカレーづくりにも利用した。
- 定期テストや「学習の診断」を学校で受験することができない通級生のために、各学校と調整し、FINEで受験できるようにした。2校2名が利用した。
- 継続的に通級ができている通級生については、各学校からその通級生の学年の年間学習指導計画や週案を送ってもらい、できるだけ学校の学習の進度にFINEの学習進度も合わせるようにした。
- 昨年度に続いて地域の福祉施設から昼食へ参加の案内を受けていたが、参加できる状況の通級生がいなかった。
- 通級生の保護者との連携は重要なことである。しかし、申請はしているが通級できていない児童・生徒の家庭には学校との兼ね合いもあり、直接家庭に連絡し通級を働きかけることは難しい。
- 3名の職員が学習指導に携わっているが、本年度も自習を原則としている中学生に個別指導を必要とする者が多く、小学生も含め同じ時間帯に5～6名を超えると充実した指導をすることは難しい。

(4) 地域連携

No	事業名	事業概要	備考
1	こどもSOS事業	<p>○子どもを犯罪被害からまもるために設置している緊急避難場所を維持継続する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「こどもSOSだより」を発行する。(2月～3月) ・適宜、追加や変更に対応する。 	<p>〈参考〉 令和7年3月31日現在 436箇所</p> <p>※ さぬき市外への転居や高齢化等で、設置場所が毎年減少している。</p>
2	<p>FAX等注意連絡網</p> <p>不審者関連受理件数 R2年度 23件 R3年度 18件 R4年度 14件 R5年度 12件 R6年度 11件</p> <p>※ 不審者情報受理件数は、徐々に減少していたが、令和7年度は増加傾向に転じた。該当場所の青パト巡回を増やすなど、今後も未然防止の対応を継続していきたい。</p> <p>※ 令和6年度は、不審者以外の情報提供が急増し今年度も増加している。 R6年度 17件</p> <p>※ 不審者以外の情報が提供されたときは、場所や状況確認したうえで、関係機関と情報共有をしてお互いに対応できるようにした。状況に応じて青パトの巡回を増やす対応等について今後も継続していきたい。</p>	<p>○子どもの安全確保に関する緊急連絡網を整備する。</p>  <p>・各種合同補導等を通常時の情報交換の場として捉え、地域や子どもたちの様子、通報内容などの情報交換をしながら補導を実施する。</p> <p>* 「県警子ども安全・安心ネットワーク」 (事務局：県警本部生活安全企画課)</p>	<p>令和7年度通報受理件数 〈令和8年1月31日現在〉</p> <ul style="list-style-type: none"> ○不審者関連：14件 〈内訳〉 <ul style="list-style-type: none"> ・幼稚園児なし ・小学生への無断撮影 … 2件 ・声掛け … 2件 ・不審行動 … 3件 ・中学生への声掛け … 1件 ・無断撮影 … 1件 ・高校生への声掛け … 4件 ・露出 … 1件 ・その他なし * 不審者情報FAX発信 14件 ○不審者以外：21件

3	<p>連絡調整</p>	<p>○学校・警察等の関係機関や地域の各種連絡会に積極的に関わり、ネットワークづくりを推進する。また、連携を強める情報を発信し、広く協力を呼びかける。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・近隣地区少年育成センター連絡会 4/23 6/4 7/9 9/3 10/8 12/3 1/14 2/4 【実施予定】 3/24 ・さぬき東かがわ地区高等学校生徒指導月例会 5/13 6/10 7/8 9/9 11/11 12/9 1/13 2/10 ・香川県児童福祉審議会健全育成部会 1/26(月) ・さ・東中高生徒指導連絡協議会 10/14 ・小中高生徒指導主事警察等連絡会 12/2 ・さぬき市要保護児童対策地域協議会 5/16(金) 10/17(金) 2/6(金) ・さぬき市発達障害等支援連携会議 5/23(金) 7/3(木) 11/6(木) ・さぬき市防犯協会総会 6/30(月) ・薬物乱用防止対策連絡協議会 7/11(金) ・さぬき市児童館運営委員会 10/3(金) ・香川県依存症対策・再犯防止推進研修会 ↑11/4(火) ↓11/21(金) ・20歳未満の喫煙防止推進協議会・啓発 	<p>各幼・小・中・高等学校 各幼・小・中・高等学校PTA さぬき警察署 近隣市・町教育委員会 青少年健全育成香川県会議 さぬき市青少年育成市民会議 県民活動・男女共同参画課 東讃保健福祉事務所 県子ども女性相談センター 県少年育成センター連絡協議会 近隣少年育成センター さぬき市子育て支援課</p> <p>※11/21の会議後にJTから、来年度の喫煙防止啓発グッズとして、ティッシュ500個をいただいた。</p>
4	<p>連携・協力</p> <p>*津田高チャレンジウォークは、さわやかな秋晴れのもと、元気に歩く姿が見られた。昨年度より歩くペースも速く、青パトで巡回する所員にも笑顔で元気に挨拶を返してくれた。</p> <p>*津田高校発で、志度高校・石田高校が協力して「けんちゃんの朝顔計画」(交通事故死0を啓発する取組)が進められている。高田香氏の講演「津田高から明るい未来へつながれ!けんちゃんの朝顔!」を拝聴した。</p>	<p>○学校や警察等の関係機関、地域と連携し、青少年の健全育成活動や被害防止活動に、積極的に参加し協力する。</p> <p>さぬき警察署関係</p> <ul style="list-style-type: none"> ・県下一斉街頭補導 【実施】 4/25 5/23 6/25 7/25 8/25 9/24 10/24 11/25 12/25 1/23 【実施予定】2/25 3/25 ・津田海浜パトロール 【実施】7/19 育成センター職員2名参加 水難事故防止・交通安全キャンペーン等への参加 <p>学校関係(案内・要請に応じて実施)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・卒業式・文化祭等の行事の巡回 ・入学式・卒業式のお祝いメッセージ送付 ・津田高チャレンジウォークの巡回 10/24 青パトで職員2名がコースを午前と午後に巡回 ・津田高交通安全啓発講演会 12/11 職員2名参加 ・志度小豆もらい:2/3 青パト巡回 <p>その他(要請に応じて)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・小さな親切運動作文審査 9/9 9/12 	<p>*県下一斉街頭補導では、毎回、育成センターの職員3名が育成センターの青パト3台に乗って参加している。16時開始と小学校の下校時間より遅いので、子どもたちとあまり出会えない時もあった。青パトに同乗した関係者の方から貴重な情報を提供していただいている。</p> <p>*津田の松原海水浴場の海開きに合わせて、夏休み最初の土曜日に警察と育成センター、関係団体が合同で海浜パトロールを実施した。海風が心地よく、昨年度より海で泳いでいる人は多かった。瀬戸芸の準備も始まっており、啓発グッズを渡しながらか水難事故防止等について呼びかけができた。</p>

5	小・中・高警察等連絡会	<p>○児童生徒のつながりの広域化に伴い、育成センター・各小・中・高等学校・警察が連携を密にし、市内の現状についての各種の情報を共有・協議し、相互の活動に生かすための連絡会を開催する。</p> <p>12/2(火) 寒川第2庁舎 参加者 小中高校生徒指導主事 県警本部・さぬき署より各1名 所員2名 SSW</p>	<p>*香川県警察本部生活安全全部人身安全・少年課の課長補佐様の講話「少年非行の現状と対策について～犯罪の被害者にも加害者にもならないために～」を拝聴した。その後、中学校区ごとの情報交換を行うなど、充実した研修ができた。</p>
6	中学校区別補導員連絡会	<p>○補導員が、相互の情報交換をしたり、以後の活動について協議・修正したりをすることで、共通理解を深めるとともに、共通行動ができるよう、中学校区別に連絡会を開催する。</p> <p>【実施予定日時・場所】 さぬき南中学校区 補導員 15名参加 6/24(火) 19:00～20:00 寒川庁舎 多目的ホール</p> <p>志度中学校区 補導員 11名参加 6/25(水) 19:00～20:10 志度公民館 講義室 1</p> <p>※ 8/24(日)志度花火大会 20:00～ コロナ前にサマーメモリアルフェスの巡回補導を行っていたので、花火大会の巡回補導を再開する必要があるだろうという意見が出た。さぬき署の補導に合わせて実施することを決め、補導員の参加を募った。</p> <p>長尾中学校区 補導員 7名参加 6/26(木) 19:00～20:00 長尾公民館 講義室 1</p> <p>【内容】 補導状況について 通報状況について 年間計画について 実施状況報告 協議・情報交換 検討事項について その他</p>	<p>*最初に育成センターから事業の実施状況や補導・通報状況、今後の補導活動の予定について説明した。その後、各学校の先生から1学期の児童生徒の活動や生活の様子等について説明してもらった。また、補導員の方々からは、地域における子どもたちの様子を教えてもらった。地域の方々に対する気持ちのよい挨拶や会釈ができる小・中・高校生のよさや、交通安全や男女交際のマナー等について貴重な情報をいただきありがたかった。</p> <p>夏休みに向けての注意点について情報交換及び情報共有を行った。瀬戸芸夏会期の会場となる志度・津田では、期待と不安の両方の意見があり、学校の子どもたちへの指導に加え、補導員の方々に子どもたちの見守りをお願いした。</p> <p>造田に新しくできる高校について、造田駅からの通学路の整備、見通しの悪い道での交通安全の確保等についての意見も出された。</p> <p>校区別補導員会の内容については、記録にまとめ学校関係者や参加できなかった補導員の方々にも伝え、対応をお願いした。</p>

(5) 環境浄化

No	事業名	事業概要	備考
1	事業者などへの協力要請 * 県子ども政策課から提供してもらった「ネット・ゲーム依存にならないために」「絶対ダメ!! 自撮り!」などのチラシを、児童生徒の一日補導員活動時に啓発グッズとして活用した。	<ul style="list-style-type: none"> ○ 児童生徒が安心・安全に携帯電話が利用できる環境の整備について啓発をする。 ○ ゲーム等については、児童・生徒の逸脱行為がないように関係業者に協力を依頼するとともに、店内における巡回・声かけ等についても理解を得る。 	* 夏休みには、猛暑のため外で子どもの姿を見かけることがなかった。児童館や公民館、図書館、ゲームセンター、スーパー、書店なども許可を得て巡回して子どもたちの利用状況等を確認した。特に問題はなかった。
2	環境浄化モニター	<ul style="list-style-type: none"> ○ 環境浄化モニター制度を導入し、市内の状況を把握し、関係機関と連携して対処する。 	* 令和7年度回収率 50.9%
3	環境美化ボランティア (学校から神前駅までのクリーン活動)	<ul style="list-style-type: none"> ○ 青少年のボランティアを募り、青少年が日頃目にする公共の場所の環境美化に努める。 場 所：寒川高校～JR神前駅周辺 参加者：寒川高校生徒・先生 補導員 育成センター職員等 内 容：通学路周辺のゴミ拾い 5/8 (木) 15:45～ 10/9 (木) 15:45～ 1/26 (月) 15:45～ * 第3回は、生徒・先生約30名と補導員5名、センター職員2名が参加した。 	<ul style="list-style-type: none"> * 第1回は、寒川高校の生徒・先生を合わせて32名と補導員4名、センター職員2名が参加した。生徒たちは、一生懸命取り組んでいた。「今日はいつもとよりごみが多かったですが、皆さんの活動のおかげで、年々ごみのポイ捨てが減ってきています。」(寒川高校校長挨拶より) * 第2回は、寒川高校の生徒・先生約30名と補導員4名、センター職員2名が参加した。祭りの後のせいかごみが増えていたが、熱心に活動に取り組むとともに、横断歩道で止まってくれた車へ会釈をするなどマナーも大変よかった。
4	有害図書の回収 ※ 今年度、青パト巡回時に白ポスト以外の場所で有害図書を見つけて回収した。また、中学校区別補導員会で情報提供があったように、堤防の近くや峠、道路わきなどにごみが散乱している場所もあり、巡回時に回収するようにした。	<ul style="list-style-type: none"> ○ 市内各所に設置している白ポストで、青少年にとって有害な図書・DVD等を月に1～2回収し、処分する。 【設置箇所：市内12か所】 大川…田面バス停・みろく公園 寒川…市民病院・JR神前駅 長尾…運動公園・JR造田駅 長尾公民館前山分館 志度…JR志度駅・働く婦人の家 JRオレンジタウン駅 津田…JR津田駅・JR鶴羽駅 ※ 下線の8箇所は、月に2回、下線がない4箇所は、月に1回収する。 	令和7年度有害図書回収 (令和8年1月31日現在) 【回収総数：630点】 <ul style="list-style-type: none"> ○ 有害図書 … 323点 ○ 一般図書 … 17点 ○ DVD等 … 154点 ○ その他 … 136点



(6) 広報啓発

No	事業名	事業概要	備考
1	育成センターだより	<p>○さぬき市広報紙に「育成センターだより」を掲載し、青少年の健全育成について正しい知識の啓発に努める。(年6回)</p>	
<p>【掲載済み】 4月「さぬき市少年育成センター」の取り組みを紹介します 6月教育支援センター「FINE」を知っていますか? 8月「ながら防犯・ながら見守りを始めてみませんか?」 10月「悩みのサイン」 12月「家族みんなで考える『青少年健全育成標語』入賞作品」 【今後の掲載予定】 3月「それ ルール違反です!!~守ろう 自転車に乗るときのルールやマナー~」</p>			
2	児童生徒の一日補導員	<p>○校外生活の注意や、犯罪の被害にあわないための注意、地域の人々への協力依頼などについて、児童生徒が積極的実践的な啓発活動を行う。</p> <p>〈小学生一日補導員〉参加者24名 長尾小学校13名(児童10名+先生3名) 補導員5名 育成センター職員4名 日時:10/21(火)15:30~16:00 場所:マルナカ長尾店</p> <p>*保護司会から3名(内1名は補導員)参加して下さり、子どもたちも積極的に呼びかけや啓発グッズを配布していた。</p> <p>〈高校生一日補導員〉参加者19名 寒川高校12名(生徒10名+先生2名) 補導員4名 育成センター職員3名 日時:11/7(金)15:50~16:30 場所:ザ・ビッグ寒川店</p> <p>*ややお客さんが少なかったが、生徒は明るく呼びかけアナウンスをしたり、元気な挨拶とともに啓発グッズを配布したりするなど、補導員と協力して活動していた。</p>	<p>〈中学生一日補導員〉 市内3中学校生徒 日時:8/5(火)10:00~12:00(青パトで移動しながら啓発アナウンス含む) 場所:ザ・ビッグ寒川店</p> <p>【参加者】23名 さぬき南中学校 3名 (生徒2名+先生1名) 志度中学校 3名 長尾中学校 4名 (生徒2名+先生2名) 補導員 9名 育成センター職員4名</p> <p>*青パトで広報アナウンスをしながら校区内を巡回し、ザ・ビッグでは挨拶とともに啓発グッズを配布した。猛暑の中、生徒たちは意欲的に取り組んだ。</p>
3	<p>非行防止強調月間等における広報</p> 	<p>○青少年の健全育成について全県的な運動期間中には、特に横断幕や看板や広報車等による啓発をし、併せて文字放送を活用して広報活動を行う。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「春のこどもまんなか月間」(5月) ・夏の青少年被害・非行防止県民運動 ・広報車の活用 「安全まちづくりの日」「不審者対策」 「夏の青少年被害・非行防止県民運動期間」「子供・若者育成支援強調月間」 日常的な注意喚起等の広報啓発 ・健全育成懸垂幕の掲揚(さぬき市役所本庁) 11月「秋のこどもまんなか月間」の広報啓発活動(「子供・若者育成支援強化月間」) ・青色防犯パトロール活動 「青色パトロール講習会」7/25(金) 受講者:市内小中学校関係者6名 講師:さぬき警察署生活安全課長 	<p>*さぬき警察署生活安全課鈴木課長さんを講師に迎えて講習会を実施した。本年度は、6名の学校関係者が参加した。講話とDVD視聴後、青パトの貸し出し方法、補導・運行日誌、アルコール検知等の記載についても説明した。</p>

4	健全育成の標語募集 	<ul style="list-style-type: none"> ○小・中学生を対象に「家族みんなで考える青少年健全育成標語」を募集し、その作品を使った啓発活動を行う。 ・作品募集：1学期末から夏休み ・対 象：小・中学生 ・優秀標語入り啓発カレンダー作成（全児童生徒・学校等に配布） ・子供・若者育成支援強調月間の広報時に市役所などに入賞作品のポスター掲示 ・キャンペーンに用品（メモ帳・ボールペン）活用 	<ul style="list-style-type: none"> *令和7年度 ・応募総数：254点 ・最優秀作品 「やめまいよ その一言で 救われる」 さぬき南中学校 3年生
5	啓発チラシの準備と配布	○薬物乱用防止や万引き防止、インターネットやスマホ利用についてのチラシを準備し、街頭キャンペーンで配布する。	*街頭キャンペーンに向け、関係機関からチラシやグッズをもらい活用した。

(7) 研究・研修

No	事業名	事業実施状況及び概要	備 考
1	補導員研修会	<ul style="list-style-type: none"> ○より深い子ども理解とより高い補導技術を目指して研修を行う。 第1回補導員会 5/22 (木) 15:00~16:30 場 所：寒川庁舎 301・302号室 参加者：補導員 センター職員 内 容：講話・助言(さぬき警察署生活安全課課長) 補導員役割分担 第2回補導員会 2/6 (金) 15:00~16:30 場 所：寒川庁舎 301・302号室 参加者：補導員 センター職員 内 容：香川県警察音楽隊による演奏・啓発事業報告 	<ul style="list-style-type: none"> *各地域から34名(約65%)補導員さんが参加くださり、合同補導等の分担を決めたり中学校区別に情報交換をしたりするなど計画通り開催することができた。 *第2回は、37名の補導員が参加した。香川県警の音楽隊による演奏(アンサンブル)と講話で、特殊詐欺防止等の啓発をした。令和7年度の事業報告、モニター結果の説明を行った。
2	県少年育成センター連絡協議会 *講話「闇バイトの被害者、加害者にならないために」から匿流の仕組みやリスク、対応を学んだ。	<ul style="list-style-type: none"> ○所長会・研修会に参加して研修に努める。 ・所長会(年3回 4/15 7/15 1/21) ・県連研修会(年3回) 5/22(木) 補導員会のため不参加 8/5(火) 参加者 センター職員4名(オンライン) SSW・SC5名 10/15(水) 参加者 センター職員4名 	*講話「愛着障害と発達障害」から、愛着障害と発達障害の違いや子どもの成長と周囲の大人の理解の大切さ、3つの愛着障害に対するそれぞれの関わり方のポイントを学んだ。
3	情報や資料の収集と提供	<ul style="list-style-type: none"> ○国や県の動向について情報・資料の収集を主体的に行う。 ○上記の研修を通して得た情報を積極的に提供する。 	

(8) 育成センターの運営に関する審議会

No	事業名	内 容	実施日・場所
1	第1回運営委員会	<ul style="list-style-type: none"> ○委嘱状交付 ○役員選出 ○事業計画(案)の承認 	5/9(金) 13:30~ 寒川第2庁舎2階 203会議室
2	中間報告	○上半期の事業報告並びに下半期の事業計画等	10月上旬 紙上報告
3	第2回運営委員会	<ul style="list-style-type: none"> ○今年度事業報告 ○次年度への課題について 	2/20(金) 13:30~ 寒川第2庁舎2階 203会議室

青少年の動向に関するモニター集計表

アンケート集計（12月17日現在）50.9%

1 次の各表の中で、気になる項目を○でお囲みください。（今年4月から現在までの状況）また、右の欄には、簡単にその状況をお書きください。

■身近な青少年の動向について

喫煙	<ul style="list-style-type: none"> ・昨年、喫煙常習者がいたが、今はいなくなって落ち着いた。（高校） ・SNSで知り合った異年齢の人と交流し、深夜に遊んでいる。車の免許を持っている人もいるらしく、行動範囲は広いと考えられる。また、本人談では、最近は出ていないという。（飲酒・万引き・夜間外出や深夜徘徊・不健全交遊も含まれる。）（中学校） ・志度駅周辺
飲酒	<ul style="list-style-type: none"> ・高松で、高校生が良く飲酒をしているお店があるらしい。（本校生徒を含む色々な高校の生徒がいるとのこと）（高校） ・1学期に3年生女子が、他校の生徒と高松で飲んでた。（高校）
薬物関係	<ul style="list-style-type: none"> ・香川県内でも薬物事案が急増している。（中学校） ・県内で事件があったから。（小学校）
窃盗（万引き・自転車盗など）	<ul style="list-style-type: none"> ・教室内でのお金の盗難が数件起きた。（高校） ・津田マルナカ横のコンビニ、津田高生の万引きのために閉店したとウワサで聞いた。
暴走行為（無免許・暴走など）	<ul style="list-style-type: none"> ・昨年学校を辞めた者が、バイクで走り回っている。（高校）
器物損壊（落書き含む）	
恐喝、いじめ	<ul style="list-style-type: none"> ・春先に1年生の中で数件あったが、今は落ち着いている。（高校） ・5月重大事案1件。10月いじめ認定不可事案2件（2名転学）（高校）
夜間外出や深夜徘徊	<ul style="list-style-type: none"> ・補導対象外の時間も含め、夜間に生徒たちだけで外出し集まることがあった。（特に3年生）（中学校） ・有職少年等と一緒に深夜徘徊が何件か。飲酒等のリスクも上がります。（高校）
不健全交遊	<ul style="list-style-type: none"> ・学校に行っていない人とのつながりのある在校生に問題行動が目立つ。（高校） ・SNS上で校外の生徒とつながり、交遊関係がとても広がっている。（中学校）
たむろ	<ul style="list-style-type: none"> ・志度駅 ・神前駅の自転車置き場で、真っ暗なかで、たむろしているのを見かけたことがある。
学校・仕事を怠る	<ul style="list-style-type: none"> ・学校全体で（全学年で）不登校・不登校傾向の生徒が多い。（中学校） ・親含めて学校とうまくコミュニケーションがほしい。 ・「嫌ならしなくていい」という考えの生徒も増えています。（高校）
迷惑行為	<ul style="list-style-type: none"> ・地域行事、夜間等気になる時がある。（近所）（小学校）
危険な遊びや危険玩具	

その他気になる少年の現状など	<ul style="list-style-type: none"> ・オンラインでの動きが多くなり表面に出にくい。 ・ネットやゲーム内のチャット等でのトラブルがあった。(小学校) ・SNSメディアの情報(小学校) ・スマホが低年齢化している。 ・通信ゲームなどで知らない人とつながってトラブルを起こす。(友達ともアイテムのやり取りや暴言など)(小学校)
----------------	--

■青少年を取り巻く環境について

少年の集まる可能性のある場所	<ul style="list-style-type: none"> ・駅、コンビニ等、津田の松原(高校) ・志度駅、志度ローソンが心配。(高校)
放置自転車やバイク	
有害雑誌等(CD・DVD含む)	
その他改善を要するもの	<ul style="list-style-type: none"> ・SNSに関する問題が多い。(高校) ・スマホや他人と通信機器を低学年のうちから利用していること。(小学校)

■子どもの安全確保に関することについて

危険箇所(不審者、交通・水難など)	<ul style="list-style-type: none"> ・交通ルールの遵守、特に自転車の通行マナーが気になる。校内放送や全校集会等で周知はしているが...(中学校) ・鴨庄小方の道(自転車通学の子にとって狭くて危ない) ・通学路に接する空き地から草がのび、子どもたちは草をよけようと車道に出ている。 ・踏切、鴨部川(小学校)
不審な人物、車	<ul style="list-style-type: none"> ・本校生徒にも声かけ事案がありました。(高校) ・本校の生徒も被害にあっている。(高校)
交通安全に関することなど	<ul style="list-style-type: none"> ・自転車教室を再徹底 ・一旦停止、とまれの交差点で、自転車でとまって安全確認してない生徒さんが多い気がします。(寒川高校、石田高校、南中) ・自転車と自動車の接触が多いです。自転車はイヤホンしている生徒が多い。(高校) ・通学路脇の耕作放棄地より、草が出ていて非常に危険。(中学校) ・歩きスマホは、女子に多く見られ、男子は時々自転車に乗ってスマホをしている。 ・歩道のない所がある。夏場に川沿いの草が高く伸びすぎている。(小学校)
児童虐待	<ul style="list-style-type: none"> ・ネグレクトによるリストカット、不登校等の課題が見られる生徒が数名いる。(中学校)
その他	<ul style="list-style-type: none"> ・池の立て看板に釣り禁止が無いのは? ・ネグレクト傾向がある児童がいる。子育て支援課と連携している。(小学校) ・SNS、ゲーム(オンライン)による性被害(小学校)

■その他、気になる状況やご意見がありましたらお書きください。

- ・いつも校区内を青パトで回っていただいております。生徒・児童に温かい声かけをしていただいているおかげで、安全・安心な地域を維持していただいていると心から感じます。さぬき市という少し田舎ならではの温かさが本当にありがたいです。これからも、未来ある子どもたちのために、どうぞよろしくお願いします。
- ・中学校のユニフォームは、体操着ではない。身だしなみ、人間教育など、小さい時から体感されるべきでは。自由となんでも有りと同様ではないのでは。
- ・小学校での車での送迎は、問題である。学校、親、社会に責任問題あるようですが、集団での動き、自立のレベルを上げるためにも自力で学校に行く事が良いのでは。
- ・最近、外での子供の様子を見る事が少なくなりました。
- ・ボランティア活動をしています。最近、中学生が遊び場所として数名来ています。その時は出来るだけ外に出て雑談しながら、早く帰るようにとか、片付けをして帰るようにと優しく声を掛けるようにしています。すると、「有難うございました。」とか、「さようなら」と言い、問題は起こさないと考えています。声掛けはとても大事だと思っております。
- ・新しい給食センターができるにあたり、工事車両等が通学路を通ることになるので、安全に気をつけてほしいです。
- ・自転車の交通ルールが変わったので、学校でも周知してほしいです。
- ・ご迷惑をおかけしております。今後ともよろしく願いいたします。(高校)
- ・外部の者とのつながりのある在校生の問題行動が心配である。
- ・最近、塾の終わる時間が遅いのではと思うのですが、21:40分過ぎから自転車で帰るので、少し心配です。
- ・懲戒にはしていないが、SNSでのトラブルが目立っている。それにより、人間関係が悪くなる事が多く、いじめ問題に結びつく事案もある。本校は寮生も多く、寮でのいじり、悪ふざけにより保護者からいじめ認定を求められるケースが目立つようになっている。(高校)
- ・朝は、大きな声であいさつできる子とそうでない子の差がはげしい。
- ・子ども間のかかわり方が下手。自分の思ったことがうまく表現できず、悪口、いじわる(ふざけ)をするなどで気を引こうとすること。家庭の事情もあるが、子どもとのかかわりが少ない家庭が多い気がする。(小学校)
- ・児童生徒のネットやゲーム等を利用した際のトラブルが多くなってきている。警察と連携するなどして、研修や啓発活動はできないか。(小学校)
- ・子どもも少なくなり、中でスマホなどで遊ぶ時間が長い。外で活動している時間があるの？ 身体の成長は大丈夫なの？
- ・津田マルナカ裏の道側、マルナカ建物の柱のところで高校生のアベックが2人仲良くひっついて夜8時過ぎによく見かけます。もっと遅い時間なら注意も出来るけど、その時間に注意したら余計なおせっかいになるのでしょうか？

2 みなさんに参加のご協力をお願いして実施してまいりました各種活動等（朝方合同補導・下校時合同巡回・夕方合同補導・祭りやイベント時の活動・夜間合同補導・校區別補導員会等）につきまして、ご意見がございましたら、次年度以降の計画立案の参考にしたいと思っておりますのでお書きください。

・夏休みにある「一日補導員」の活動は、他の中学校とも関わりがもてるととても良いものだと感じています。また、大人と活動することでいつも見守ってくださっていることに実感を得られると思います。来年度もよろしくお願ひします。今年度も大変お世話になりました。ありがとうございました。

・がんばってください。学校と親の間にうまく入ってより良いセンターを目指してください。

・キャンペーンに参加。子供達が、原稿用紙をもって順に呼びかけ、“次、〇〇君の番や”と声を掛け合い、いい様子を見ました。また、買い物客への声かけも、初めはテレもありましたが、後半には自然に話しかけられるようになり、良い経験になったと思います。今後も続けてください。

・特にありませんが、子ども達を地域全体で温かく見守ることが大事であると思います。その観点から、もう少し地域の人々、特にシニアの方が登下校時、見守りとかあいさつとか関わりをもってほしいと思います。子ども達を地域全体で育てる気運とか行動がほしい。

・特にありません。いつもお世話になっております。

・「一日補導員」による大型店舗前でのキャンペーン活動は、ポイント〇〇とか人が多く集まる日に設定してはどうか。どの年代をターゲットにするかで、時間帯や時期も絞れると思う。

・生活指導一年目なので、まずは全てを経験する必要がある。

・高校生一日補導員は、本校生徒にとっても良い経験となった。

・クリーン活動も地域の方との交流も含め、続けてほしいと思う。

・列車補導に関しては、電車の時間も遅く、本校利用生徒も少なく、時間調整可能であれば、一本早い時間で行うのはどうか？（高校）

・いつもありがとうございます。今後ともよろしくお願ひ致します。（中学校）

・下校時・夕方合同補導については、中学校、小学校とも事前に打ち合わせしたうえで、活動をした方が子供達への声かけもしっかりできると思います。

・一日補導員、時間をずらしてもらって助かりました。ありがとうございました。（小学校）

・11月14日の南中夕方補導は、時間もコースもタイミング良く、たくさんの下校生徒さんの様子を見て声かけができ、良かったです。

・中・高の寒川ビッグでのキャンペーン活動（一日補導）は、生徒さん達本人の意識向上に役立ち、とても有意義だと思いました。

・地域の様子がわかるのが校區別。

・下校時・夕方補導は通常の育成センターの巡回見回りでみせる活動とし、朝方合同をふやしても良いのではないかな。

・学校と警察がもっと連携するように県から言われているが、機会がなかなかないのでセンターの研修会をチャンスにしていきたい。（小学校）

・街頭補導（さぬき署県下一斉街頭補導）では、児童が集まりそうな場所を中心に見回るとより効果的であると思う。（公民館やフジ周辺など、志度南部方面）（小学校）

・働き方改革の視点から、多和神社の合同補導等、夜間に教職員の出席や参加を必要とする巡視、会合は精選、または時間を変更して日中に行えるようにしていただけるとありがたい。（小学校）

・時々、育成センターの車が何の行事と定めていない時でも走っているのを見かけます。ふだんの何気ない活動（？）が安心感をもちます。

・忙しい現代、車もスピード出して走りまわっている。けれど、育成センターの方が「気い付けまいよ～」と音楽をならして、見回っているだけでも、子どもたちのおうちの方は安心していきます。できましたら、道路からちょっとそれた道も走って頂ければ幸いです。この辺は田んぼ道も多いので…。

・いつもお世話になり、ありがとうございます。今後とも青少年の健全育成のため、学校間や地域で協力していけたらと思っています。今後ともよろしくお願ひいたします。（小学校）